

令和8年3月18日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム・ひなたぼっこえびすヶ丘

施設種類：認知症対応型共同生活介護

会議開催日時：令和8年 3月 日16（月）14：00～15：00

開催場所：ひなたぼっこえびすヶ丘

出席者：

（人数）

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	3人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			1人

【行政からの伝達事項】

・3月23日集団指導を行う。今年度の運営指導の報告と来年度からの介護報酬について説明。

【入居者状況】

入居者9名（女性 9名）

平均年齢 90.3歳 平均介護度 3.2（1～5）

【活動状況】

- ・ドライブ・訪問カット・訪問歯科、口腔ケア
- ・新聞折り・塗り絵・体操・下肢訓練・編み物・折り紙
- ・季節行事～・豆まき
- ・地域の方来所～歌や紙芝居披露

【事故・ヒヤリハット・苦情】

- ・事故 2件（転倒～1件・異食～1件）
- ・ヒヤリハット 2件（誤薬の危険～2件）

【火災時の避難訓練実施】

- 夜間帯の訓練実施。夜勤者 1 名にて対応出来る事が限られているが、初期消火後はすぐに火元に近い方から避難する。幸いにも消防署が近い為、通報から 1～2 分で出動しているのので、消防署の方が到着されたら避難状況を確実に伝える。
- 初期消火訓練全員実施。

【感染対策指導を受ける】

- 食堂の机の消毒にアルコールを噴霧して布巾で拭いていたが、霧吹き状に出た消毒液をまんべんなく消毒する事は不可能で効果がない。テーブルを拭く際は消毒液に浸した布で清拭するという方法が良い。1日1回消毒液で清拭消毒を行う。その際はアルコールでもよいし、0.02%キッチンハイターでもよい。
- 介護時は対応毎に手袋を交換し対応しているが、外した後必ず手洗いか手指消毒を行う。(手に菌が付着したままになる為)
- ノロウイルス等の初動対応の方法や汚染物の消毒方法を再確認した。

【その他】

(参加者の方より)

○介護度が高い方が多いが、重度化に伴い職員から不満や退職希望者等はなかったか。



- 重度となると介護の負担は増すため、職員から介助負担の対応をどのようにするか意見はあったが、最近の傾向として重度の方が退居された後、新入居の方の介護度が比較的高い状態である為、介護負担は変わらない傾向であることも伝える。
- 介護度が3以上となった場合、ご家族の方に選択肢を伝えご家族の方の希望も重視している事も伝えながら判断している。
- 職員人数の確保も行っている。

○事故やヒヤリハットが多いと職員や施設にペナルティーのようなものはあるか。



- ペナルティーはない。事故報告書やヒヤリハット報告書は次の事故を防ぐためにその都度記入し職員で対策するものである。

○先月の運営推進会議で地域の方でボランティアに来てくださる方はいないか相談し、早速当たって下さり3月初旬にボランティアの方2名来所して下さいました。入居者の皆さんが参加しやすいような歌を考えてきて下さり楽しく参加されていた。又紙芝居も涙を流しながら聞いたりされ喜ばれた。今後も継続し来訪して下さることになる。

○地域の行事について

・2月15日 ふれあい祭りがあり、地域の方や地域外の方も来訪し100名は超えたようである。
うどんやぜんざい・おはぎ等はすぐに完売した。
作品展示も力作ぞろいであった。

・3月22日 総会